



1階カウンターおよび執務スペース 来庁者の利用スペースにはLEDダウンライト②を、執務スペースには6,900lmタイプの直付形LEDベースライト①を配置。

特別インタビュー

今帰仁村新庁舎の建築と照明およびUVライティング

2023年1月より新たな村の顔として運用が開始された今帰仁村新庁舎。その建築と照明および新型コロナウイルス対策について、今帰仁村役場総務課の仲里洋平様と天久理絵様、設計を担当された(株)環境設計国建の金城潤様にお話を伺いました。



今帰仁村役場
総務課 行政係長
天久 理絵 様



今帰仁村役場
総務課 主査
仲里 洋平 様



株式会社 環境設計国建
設備設計部
金城 潤 様

行政サービスの集約と効率化を実現した、防災拠点機能を備えた新庁舎。
—はじめに村庁舎の建て替えの背景、目的をお聞かせください。

天久 旧庁舎は建設から55年以上経過し、老朽化のため維持管理費の増加や耐震基準を満たしていないという問題があり、災害時の防災拠点としての機能も果たせない状況となってい

ました。また、行政需要の増加や業務の多様化に増棟や増築で対応してきましたが、機能が分散して住民の利便性が下がり、行政事務執行にも支障が出かねないことが危惧されていました。そこで安全で安心の防災拠点の整備を行った上で、行政サービスの集約化と向上、業務の効率化を図ることを目的として新庁舎の建て替えを計画しました。

仲里 教育委員会や保健センターは違う場所にあったので来庁者へご面倒をお掛けしていましたが、今回すべての行政機能を集約しましたが、防災拠点としても安心できるものとなり、災害時の対策本部機能はもちろん、一時避難所としての機能も備えました。防災の根幹を担う会議はここで行われます。



エントランス LEDダウンライト③に加えLEDユニバーサルダウンライト④を採用。

建築コンセプトは「永きにわたり村民に愛される新庁舎を。」

—建築について特長やコンセプトなどお聞かせください。

金城 新庁舎は村民の拠り所となり、来訪者との交流を促し、村の新たな発展を生み育み、永きにわたり愛される庁舎となるよう設計されました。建物南側には深い庇を設え、東西側には花ブロックの縦ルーバーにより熱負荷の低減を図りつつ、シンプルな外観デザインとしました。屋内は明るく開放的で村民が訪れやすくなるよう意識しています。

仲里 内装や備品では、リュウキュウマツなどを使用した家具を揃えるなど、県産材の活用は意識しています。予算を最優先に考えた結果、庁舎としてシンプルな作りになっています。議場のカーペットや底形状など予算の範囲内で意匠面での「沖縄らしさ」「今帰仁らしさ」を表現しています。

天久 限られた予算の中で、外観で目立つ花ブロックの意匠は「今帰仁らしさ」をアピールするため、村花であるハイビスカスの花ブロックを新庁舎用にオリジナルでつくってもらいました。外の花ブロックは赤く着色していますが、同じブロックを無着色でエントランス奥にも使用しています。それから外構は未完成ですが、世界遺産

『今帰仁城跡』の石積み風景をイメージさせるものにする予定です。

LED照明により明るい空間を創出。さらに省エネ制御を導入。

—照明設計でこだわったポイントを教えてください。

金城 吹抜部をはじめ、かなり外光が入る建築になってるので、その分屋内が外光に負けて薄暗い雰囲気にならないように、照明の明るさに気を遣いました。基本的に各スペースとも照明基準の値を上回る明るさを実現し、職員が働きやすく、来庁者も心地よく快適に過ごせるような照明環境を作ることを意識しています。

仲里 省エネ制御についても要望を出しました。職員からエリアごとに点灯や消灯、照度の調整ができるようにして欲しいという声がありましたから。金城さんからは、専用の制御盤やパソコンを必要としない簡単に使える壁スイッチ制御タイプの照明制御方法を提案していただきました。

金城 スイッチを押すだけで照明シーンを変えられるMESLシリーズですね。センサー以外の追加設備がなく予算を大きく増やさずに導入できるので、ご要望にお応えできると思いました。執務スペースに採用しているベースライトは直



ウイルス抑制・除菌用UV照射器

UVee ユービー

ユニバーサル
ダウンライトタイプ
合計38台採用



ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置

UVish ユービッシュ

据置・卓上タイプ
合計12台採用

付形のもので、これはホコリやゴミがたまりにくく清掃も容易であることが選定理由です。

—実際の照明制御はどのように設定されていますか。

仲里 同じ沖縄県北部にある国頭村の庁舎が2年前に建て替えられましたが、同様の照明制御を採用しているということで、国頭村にも何度か話を聞きに行き、参考にさせていただきました。

金城 国頭村と異なる点は壁の液晶タッチパネルで制御を完結させたことです。コンパクトでレイアウト変更もできますし、1階から2階3階の照明まで操作できるので便利だと思います。



液晶タッチパネル エリア別にシーン選択が可能。ページ1~4の中で後からのレイアウト変更も可能。

国のコロナ対策交付金を活用してUVライティング製品を導入。

—今回はコロナ対策としてUVeeも採用されていますね。



2階執務スペースの照明制御 左から100%点灯(750ルクス)、50%点灯(500ルクス)、25%点灯(300ルクス)でLED器具①②をシーン設定。



1階交流ギャラリー 不特定多数の利用者を想定してUVish据置・卓上タイプ⑦を導入。



1階カウンター UVee⑥をカウンターエリアに9台設置。 UVee⑥およびUVish⑦の設置状況 左から3階トイレ、1階相談室、1階授乳室。

天久 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策は必要性を以前から強く意識していました。新庁舎は分散していた庁舎を統合することから、来庁者が増え、人と人の接触が多くなることは必至でしたので、基本的な対策に加えてより徹底した感染対策が必要だと考えていました。

仲里 感染対策機器として御社にUVeeとUVishがあるというお話をいただき説明を受けました。結果、来庁者と職員が直接使用するカウンターにはUVeeが理にかなっている、会議室などの個室空間の感染対策にはUVishが最適である、と前向きに検討しました。

天久 しかし財政面が厳しく提案を受けた当初はどのように導入にこぎつけることができるか、と悩みました。村単独の予算では難しいと。

仲里 そこで国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用することにしました。原則、コロナ対応のために地方公共団体が使える交付金ですので、UVeeおよび

UVishの導入にも使えます。昨年の9月に申請を行い、すぐに交付が決まりました。

天久 交付金は年度内に執行する必要があるため、すぐに導入を進めたかったのですが、すでに建築は進み新庁舎完成まで時間がなく、引越しの準備などと重なるため、UVeeの取付作業は竣工後に行うことにしました。UVeeを何台導入するか、どこに設置するか、といった検討は、御社と一緒に検討してくれたこともあり、苦労なく進めることができました。

仲里 実際の設置場所は、1階と2階のカウンターエリアと3階まで含めたトイレです。カウンターは来庁者同士が隣り合わせになりますし、職員と来庁者が向かい合う接点となりますからリスクを排除したい。トイレは空間全体でのウイルス抑制を狙っています。

一卓上タイプのUVishについてはいかがですか。

天久 UVishは空間のウイルスを抑制するために導入しました。当初設置したのは相談室、授乳室、会議室、それから1階の交流ギャラ

リーです。ただUVish卓上タイプは持ち運びが容易でし、脱臭もできますので、1カ所に固定せず臨機応変に使っていきたくと思っています。

仲里 実際にすでに会議室に置いたものは隣のシャワー室に移動しています。シャワー室のニオイが気になるという声があり、換気しても消えなかったためUVishを置いてみたところ、まったくニオイがなくなりました。脱臭効果を実感した次第です。

一他社製品との比較検討はされましたか。

天久 いいえ、もう初めからUVee、UVishでした。確実にコロナ対策になることが交付金活用の前提条件でしたので、他社の空気清浄機や抗菌製品の検討はしていません。

仲里 交付金を活用するからには私たちも根拠を示せないとい困りますから、しっかりとコロナ対策として有効であることを謳っている製品でなくてはなりません。UVeeとUVishなら問題なく安心して導入できると考えました。

世界遺産“今帰仁城跡”や古宇利島など観光資源に恵まれた沖縄本島北部の今帰仁村では、1962年に建てられた村庁舎の老朽化が進み、安全面での不安や利便性低下などが長年懸念されていました。建て替えられた新庁舎は、地上3階地下1階建てで、2021年秋に着工、2022年末に竣工。安全で安心できる防災拠点施設であり、また窓口サービスが集約された利便性の高い行政拠点として、今帰仁村の新たなランドマークとなっています。



【物件概要】
 所在地：沖縄県国頭郡今帰仁村字仲宗根219番地
 敷地面積：6,734.56㎡
 建築面積：1,418.82㎡
 延床面積：3,895.73㎡
 構造規模：鉄筋コンクリート造、地上3階 地下1階建
 施主：今帰仁村
 設計：(株)建・美音SpaceDesign(株)・(株)環境設計国建 共同企業体
 施工：建築/1工区 (株)丸島建設・(株)山川建設 共同企業体
 2工区 (株)金良建設・(株)上宏工業 共同企業体
 3工区 嘉陽組(株)・(株)吉建設 共同企業体
 電気/ (株)金良建設 機械/ (株)上宏工業
 竣工：2022年12月



3階議場 カーペットに沖繩らしさを表現した議場は、高天井にLEDダウンライト④を25台採用。

5類移行後だから安心できるUVeeおよびUVish。
一最近コロナは5類に移行し、マスクをしていない方も増えているようですが。

天久 現在は個人の判断になっていますのでマスクを着用していない来庁者も増え始めています。窓口対応する職員もUVeeがあることで安心感は得られていると思います。また来庁者には高齢の方も多いのですが、コロナだけでなくそれ以外のウイルスについてもUVeeやUVishにより感染対策が取れていると考えれば安心です。

一UVeeやUVishを導入したことに対する評価はいかがですか。

仲里 これから行う駐車場整備工事完了後に新庁舎の落成式を予定していることや新庁舎供用開始とUVeeの導入時期がずれたこともあり、積極的にアピールはできていないので、来庁者からの評価の声はまだ耳にはしていません。今後、村広報誌や落成式のタイミングでアピールできればと考えています。

天久 職員の間では立ち話程度ですが、製品の説明をすると、それなら安心だね、みたいな会話はあります。特にトイレにつけたのは良かったと実感します。やはり感染リスクがいちばん高い所なので、ほんとに安心しているようです。

仲里 職員が安心して働ける環境に加え、新庁舎の来庁者からは「すぐわかりやすくなった」や



2階応接室 LEDダウンライト②を採用。

「明るくうれしい気分になる」などの評価の声をいただいています。旧庁舎は本当に暗い雰囲気でしたから。このような声を聞くと、私も嬉しくなります。

一本日はご多忙の中、貴重なお話をお聞かせいただき、ありがとうございました。
 (2023年5月10日 取材)

主な搭載器具一覧		器具名 (品名)	形名	台数	備考
屋内	①	LEDベースライトTENQOOシリーズ 直付形 40タイプ W120 一般タイプ 6,900lmタイプ	LEKT412693N-LD9	130	消費電力：43.0W
	②	LEDユニット交換形ダウンライト 一般形 白色反射板 φ100 広角タイプ 高効率タイプ 2500シリーズ 調光	LEKD253013N-LD9	154	消費電力：17.1W
	③	LEDユニット交換形ダウンライト 一般形 白色反射板 φ100 広角タイプ 高効率タイプ 2500シリーズ	LEKD253013N-LS9	12	消費電力：17.1W
	④	LED一体形ダウンライト 7500シリーズ φ150 一般形 広角タイプ	LEDD-75011FN2-LD9	27	消費電力：63.7W
	⑤	LED一体形ユニバーサルダウンライト 2000シリーズ 高効率タイプ 超広角タイプ φ125	LEDD-20033WB+LEK-194016A03D	3	消費電力：20.7W
	⑥	ウイルス抑制・除菌用UV照射器UVee(ユービー)ユニバーサルダウンライトタイプ	UV-CU01007K-LS9	38	消費電力：19.3W(100V)
	⑦	ウイルス抑制・除菌脱臭用 UV-LED 光触媒装置UVish(ユービッシュ)据置・卓上タイプ	CSD-B03	12	消費電力：静音13W、標準14W、パワフル16W